

「最近の機械貿易動向(2月)～機械輸出額3ヶ月ぶりに対前年同月比減少～」

日本機械輸出組合 2021.4.14

・2021年2月の機械輸出額は3兆7,970億円、対前年同月比5.6%減と、3ヶ月ぶりに対前年同月比減少した。為替・営業日要因が10.9%の減少寄与要因だったことを考慮すると、実質的な伸び率は6.0%増となった。4月7日発表の貿易統計速報によれば、2021年3月上中旬の全商品輸出は11.8%増であった。
・2月の機械輸出は、中国及び韓国・台湾向けの対前年同月比伸び率が縮小し、その他の4地域向けも対前年同月比で減少して 機械輸出額全体は3ヶ月ぶりに対前年同月比で減少した。

I 要約

1. 全商品貿易動向(図表1)

- ① 全商品輸出額:6兆382億円(対前年同月比 [以下同じ] 4.5%減、3ヶ月ぶり対前年同月比減少)
- ② 全商品輸入額:5兆8,224億円(11.8%増、22ヶ月ぶり対前年同月比増加)
- ③ 貿易収支:2,159億円の黒字

2. 機械貿易動向

(1) 機械輸出入動向(図表2)

- ① 機械輸出額:3兆7,970億円(5.6%減、3ヶ月ぶり対前年同月比減少)
為替・営業日要因を除いた実質的伸び率:6.0%増
- ② 機械輸入額:1兆8,852億円(26.1%増、2ヶ月連続で対前年同月比増加)

(2) 為替・営業日動向

2021年2月に10.9%の減少要因、3月に10.5%の増加要因、4月に0.9%の増加要因。
(2021年4月の為替要因は4月13日の東京市場のレートにより、仮計算)

(3) 地域別動向

- ① 中国、韓国・台湾向けを除く4地域向けで2ヶ月連続 対前年同月比減少(図表4、5)
- ② 北米向け:15.0%減、3ヶ月連続 対前年同月比減少(図表4、5)
- ③ EU27向け:4.6%減、17ヶ月連続 対前年同月比減少(図表4、5)
- ④ 中国向け:0.4%増、3ヶ月連続 対前年同月比増加(図表4、5)
- ⑤ 韓国・台湾向け:4.9%増、3ヶ月連続 対前年同月比増加(図表4、5、6、7)
- ⑥ ASEAN・南アジア向け:8.9%減、26ヶ月連続 対前年同月比減少(図表4、5、6、8、9)
- ⑦ その他地域向け:0.3%減、13ヶ月連続 対前年同月比減少(図表4、5、10)

(4) 業種別動向(図表11)

上位21業種中産業機械等10業種が対前年同月比増加。

(5) 機種別動向(図表12、13)

- ① 電動機(北米、中国、EU向け中心、7ヶ月連続上位)、産業用ロボット(中国、北米向け中心、4ヶ月連続上位)等が、対前年同月比で大きく増加
- ② 航空機部品、発電機、金属加工機械等が対前年同月比で大きく減少

(6) 機械輸入動向(図表14)

機械輸入額上位12機種のうち、電子計算機、電子デバイス、携帯電話等11機種が対前年同月比で増加

Ⅱ トピックス

2020 年の機械輸出は新型コロナ輸出感染症の大きな影響を受けた。2020 年 1 月から 2021 年 2 月にかけての毎月の地域別輸出金額及び対前年同月比伸率の推移を見てみると、以下ようになる。

地域別輸出金額推移

(単位: 百億円)

	'20/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	'21/1	2
全世界	341.3	402.2	404.4	310.5	242.5	298.9	335.6	325.8	384.5	420.7	393.5	424.3	355.9	379.7
北米	86.3	104.9	97.6	64.1	39.5	55.0	88.4	77.8	97.5	109.0	100.0	100.7	80.8	89.2
EU	38.2	43.0	44.8	30.7	23.5	28.9	29.2	32.8	39.5	41.2	39.5	44.1	36.3	41.0
ASEAN・南アジア	50.9	58.8	57.4	44.1	33.9	38.8	41.9	42.5	51.0	58.1	53.8	57.8	50.0	53.6
その他地域	58.2	64.9	66.6	43.5	27.6	42.7	37.9	41.2	54.8	63.7	58.4	59.4	55.7	64.7
中国	75.0		86.7	84.2	79.2	89.3	94.3	89.7	95.1	100.9	94.9	108.0	84.1	
韓国・台湾	37.3		44.3	39.3	35.8	40.3	39.8	37.5	41.3	42.1	40.3	47.5	42.7	

* 中国及び韓国・台湾は春節の影響を除くため、1月と2月は2ヶ月の平均を採用

地域別対前年同月比伸率推移

(単位: %)

	'20/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	'21/1	2
全世界	-3.8	-1.8	-13.9	-27.3	-34.3	-28.8	-20.8	-16.1	-5.2	-0.3	-3.0	0.8	4.3	-5.6
北米	-7.9	-3.6	-17.1	-45.4	-58.9	-50.8	-19.3	-18.0	1.2	6.5	0.0	-0.6	-6.4	-15.0
EU	-8.9	-10.2	-13.4	-36.4	-40.4	-33.2	-35.7	-20.6	-10.0	-7.8	-3.9	-2.1	-4.8	-4.6
ASEAN・南アジア	-6.6	-0.3	-18.4	-31.4	-32.7	-39.1	-31.3	-27.2	-20.0	-5.6	-11.2	-0.1	-1.8	-8.9
その他地域	5.5	-3.1	-14.7	-29.1	-53.5	-28.8	-46.3	-33.1	-19.9	-11.7	-2.6	-4.7	-4.3	-0.3
中国	0.0		-9.7	-4.6	-4.5	-4.1	5.0	2.2	9.6	6.9	-0.6	4.5	12.1	
韓国・台湾	4.6		-6.3	0.2	6.1	3.2	4.1	-0.2	3.0	5.8	-2.2	11.1	14.5	

* 中国及び韓国・台湾は春節の影響を除くため、1月と2月は、その合計で前年比を計算

この期間中の同じ地域向けでの最大輸出金額と最少輸出金額及び対前年同月比伸率の最大と最少のポイント差をまとめてみると、以下ようになる。

最大輸出金額と最少輸出金額

	最大輸出金額 (百億円)	最少輸出金額 (百億円)
全世界	424.3	242.5
北米	109.0	39.5
EU	44.8	23.5
中国	108.0	75.0
韓国・台湾	47.5	35.8
ASEAN・南アジア	58.8	33.9
その他地域	66.6	27.6

* 中国及び韓国・台湾は春節の影響を除くため、1月と2月は2ヶ月の平均を採用

対前年同月伸率の最大及び最少

	最大伸率 (%)	最少伸率 (%)
全世界	4.3	-34.3
北米	6.5	-58.9
EU	-2.1	-40.4
中国	12.1	-9.7
韓国・台湾	14.5	-6.3
ASEAN・南アジア	-0.1	-39.1
その他地域	5.5	-53.5

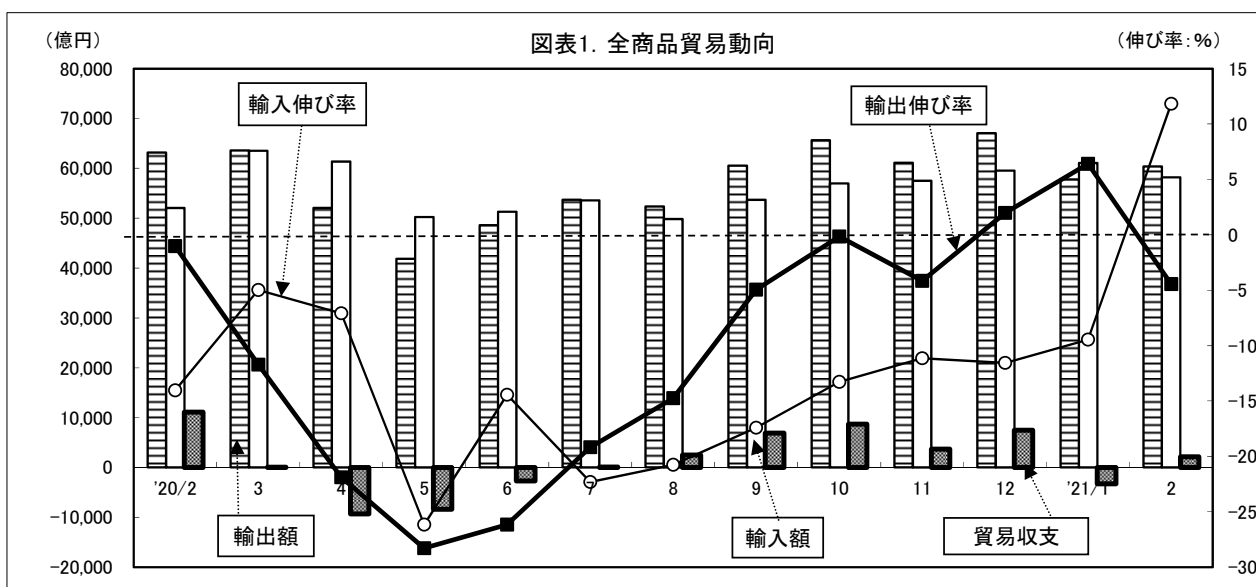
* 中国及び韓国・台湾は春節の影響を除くため、1月と2月は2ヶ月の平均を採用

上記のことから、新型コロナウイルス感染症にともなう日本からの機械輸出の推移を見てみると、全世界及び主要地域において概ね 2020 年 5 月に前年同月比での最大の落ち込みを記録しており、中国、韓国・台湾は 3 月に最大の落ち込みを記録している。中国、韓国・台湾について、前年同月比の落ち込みは、他地域に比べて相対的に小さく、また前年同月比増に比較的早く回復している。他方、北米は同年 5 月に 58.9%減と大きく輸出減となったが、2020 年 9 月から 12 月にかけて、ほぼ前年同月並みに回復している。この間、EU 及び ASEAN・南アジア向けは一貫して前年同月比減が続いており、北米、中国、韓国・台湾に比べ回復の遅さが見られる。

Ⅲ 個別動向

1. 全商品貿易動向～輸出は3ヶ月ぶりに対前年同期比で減少、輸入は22ヶ月ぶりに増加～

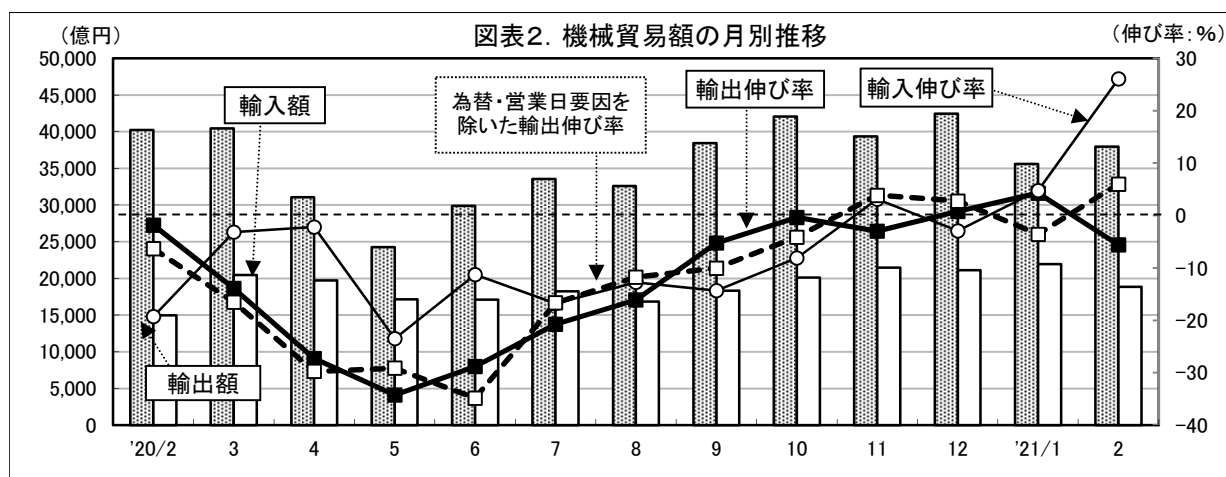
- 2021年2月の全商品輸出額は**6兆382億円**、前年同月比(以下同じ)**4.5%減**と3ヶ月ぶりに対前年同月比減少した(2021年1月6.4%増)。これは、約13%を占めるプラスチック等化学製品(5.2%増)等が増加したものの、約22%を占める輸送用機器(12.8%減)をはじめ、約20%の一般機械(1.4%減)、約18%の電気機器(0.9%減)、約11%の鉄鋼・非鉄金属等原料別製品(5.2%減)等が減少したためである。
- 輸入額は**5兆8,224億円**、**11.8%増**と22ヶ月ぶりに対前年同月比増加した(2021年1月9.5%減)。これは、全輸入額の約21%を占める原粗油等鉱物性燃料(9.1%減)が減少したものの、約17%の電気機器(31.8%増)をはじめ、約11%の医薬品等化学製品(3.3%増)、約10%の一般機械(29.1%増)、原料別製品(29.4%増)等が増加したことによる。
- この結果、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は、2ヶ月ぶりに黒字(2,159億円、2021年1月は3,272億円の赤字)となった。



2. 機械貿易動向

(1) 機械輸出入動向～輸出は3ヶ月ぶりに対前年同月比減少、輸入は2ヶ月連続で対前年同月比増加～

- 全商品輸出額の約63%を占める2021年2月の機械輸出額は**3兆7,970億円**、**5.6%減**と3ヶ月ぶりに対前年同月比で減少した(2021年1月4.3%増)。なお、為替・営業日要因を除いた**実質的伸び率は6.0%増**であった。
- 一方、全商品輸入額の約32%を占める機械輸入額は、**1兆8,852億円**、**26.1%増**と2ヶ月連続で対前年同月比増加した(2021年1月4.8%増)。

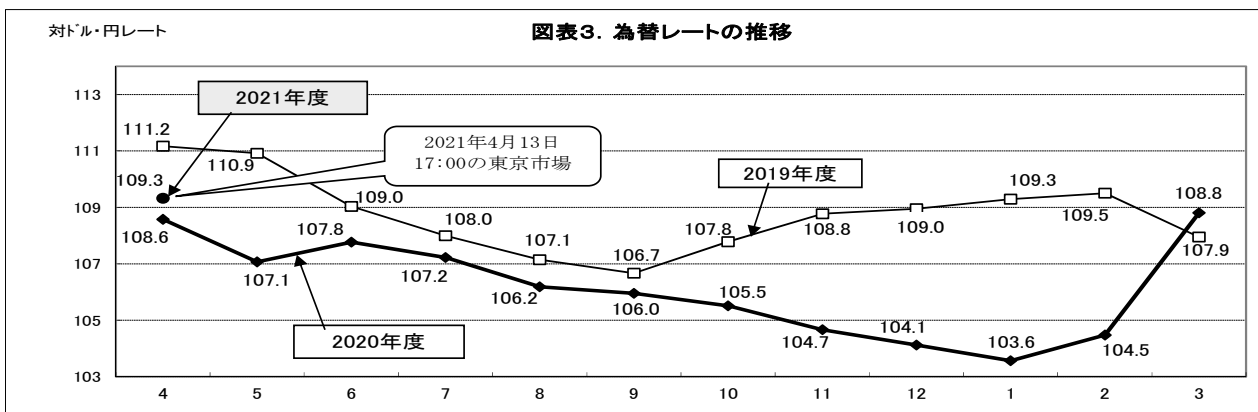


(2) 為替・営業日動向 2 月は 10.9%の減少要因、3 月は 10.5%の増加要因～

1) 2021 年 2 月は 1ドル＝104.5 円となり、前年に比べ 4.6%の円高となった。また、対ユーロは 126.3 円と前年に対して 4.8%の円安となり、合わせて約 1.9%の為替減少要因となった。営業日は前年と同じであるが、中華圏における春節の影響を考慮すると、約 9.2%の減少要因となり、合計で約 10.9%の減少要因となる。2 月の輸出額は 5.6%減であったことから、実質的伸び率は 6.0%増と 2 ヶ月ぶりに対前年同月比増加となった(2021 年 1 月 3.6%減)。

2) 3 月は 1ドル＝108.8 円で前年比 0.8%の円安、対ユーロは 129.3 円で前年比 8.4%の円安となり、合わせて約 0.9%の為替増加要因となった。営業日は前年に比べて 2 日多いため、約 9.5%の増加要因となり、合計で約 10.5%の増加要因となる。

3) 4 月は、対ドルが 4 月 13 日 17:00 時点の 109.3 円とすれば、前年比 0.7%の円安、また、対ユーロは 130.1 円で 9.8%の円安となり、合わせて約 0.9%の為替増加要因となる。営業日は前年と同じため、合計で約 0.9%の増加要因となる。



(3) 地域別動向～2 ヶ月連続で中国、韓国・台湾向けを除き、4 地域向けで前年同月比減少～

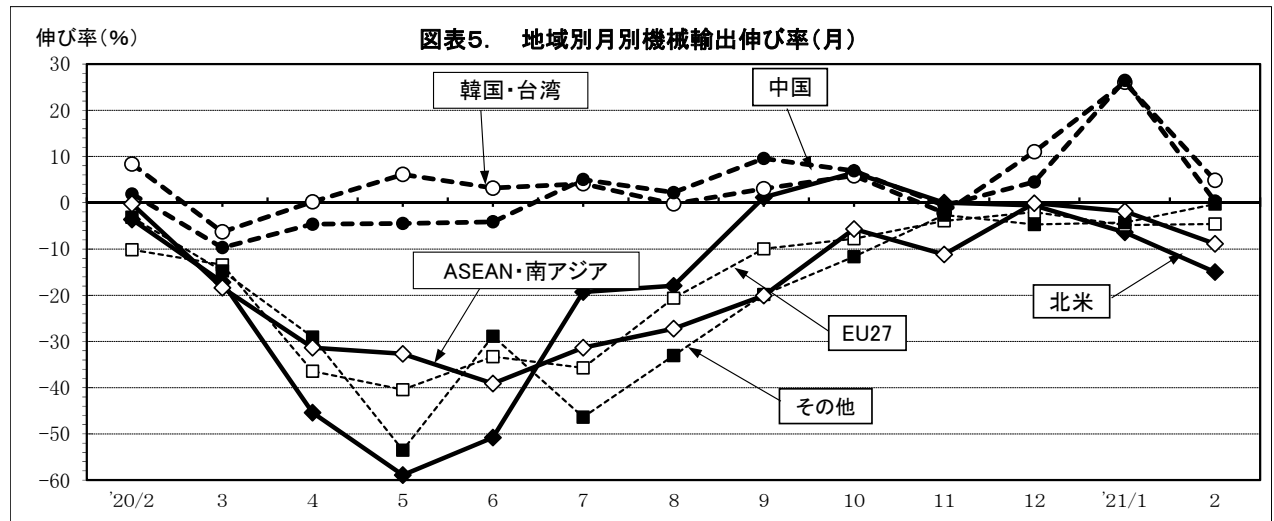
機械輸出額の地域的動きをみると、①全体の 23.5%を占める北米向けでは、軽電気機械(0.5%増)、船舶(27.1%増)が増加したものの、48%を占める自動車(16.2%減)、産業機械(13.3%減)、航空機部品(58.7%減)等が大きく減少し、15.0%の減少となった。②10.8%を占めるEU(英国を除く27ヶ国)向けは、理化学用機器等軽機械(28.6%増)や重電気機械(25.6%増)等が増加したものの、34%を占める自動車(14.9%減)や産業機械(0.8%減)等が減少して 4.6%の減少となり、③21.9%を占める中国向けでは、18%を占める自動車(1.1%減)や電子デバイス(15.5%減)等が減少したものの、26%を占める産業機械(14.5%増)や工作機械(26.1%増)等が増加して 0.4%増となった。④11.2%を占める韓国・台湾向けは、産業機械(2.5%減)が減少したものの、電子デバイス(21.7%増)、光学機械(27.4%増)、民生用電子機械(15.6%増)等が増加して 4.9%増となり、⑤14.1%の ASEAN・南アジア向けは、マレーシア(15.0%増)、パキスタン(82.6%増)向け等が増加したものの、インドネシア(25.7%減)、フィリピン(23.0%減)、ベトナム(20.0%減)向け等が減少し、業種でも自動車(10.7%減)、産業機械(2.0%減)、船舶(75.7%減)等が減少して 8.9%減となった。⑥17.0%のその他地域向けでは、大洋州(23.5%増)向けが増加したものの、中近東(4.0%減)、中南米(2.1%減)、アフリカ(10.0%減)向けが減少し、業種でも約 10%を占める産業機械(19.8%増)等が増加したものの、60%を占める自動車(2.2%減)、15%の船舶(8.2%減)等が減少して 0.3%の減少となった。⑦2021 年 2 月は、韓国・台湾、中国向けの対前年同月の伸び率が 1 月に比べて大きく縮小し、北米、ASEAN・南アジア向けが前年同月比で大きく減少したことにより、機械輸出全体として対前年同月比 5.6%の減少となった。

図表4. 最近の地域別機械輸出動向

(単位: 億円、%)

	2020/12			2021/1			2021/2		
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア
全世界計	42,433	0.8	100.0	35,593	4.3	100.0	37,970	▲ 5.6	100.0
北米	10,073	▲ 0.6	28.3	8,081	▲ 6.4	22.7	8,918	▲ 15.0	23.5
EU (英国を除くEU27)	4,409	▲ 2.1	12.4	3,634	▲ 4.8	10.2	4,100	▲ 4.6	10.8
英国	678	▲ 18.7	1.9	526	▲ 19.0	1.5	544	▲ 24.8	1.4
中国	10,802	4.5	30.3	8,510	26.5	23.9	8,306	0.4	21.9
韓国・台湾	4,750	11.1	13.3	4,268	26.0	12.0	4,270	4.9	11.2
ASEAN・南アジア	5,779	▲ 0.1	16.2	5,000	▲ 1.8	14.0	5,358	▲ 8.9	14.1
その他	5,941	▲ 4.7	16.7	5,575	▲ 4.3	15.7	6,473	▲ 0.3	17.0

は、2ヶ月連続で前年比10%以上増加。

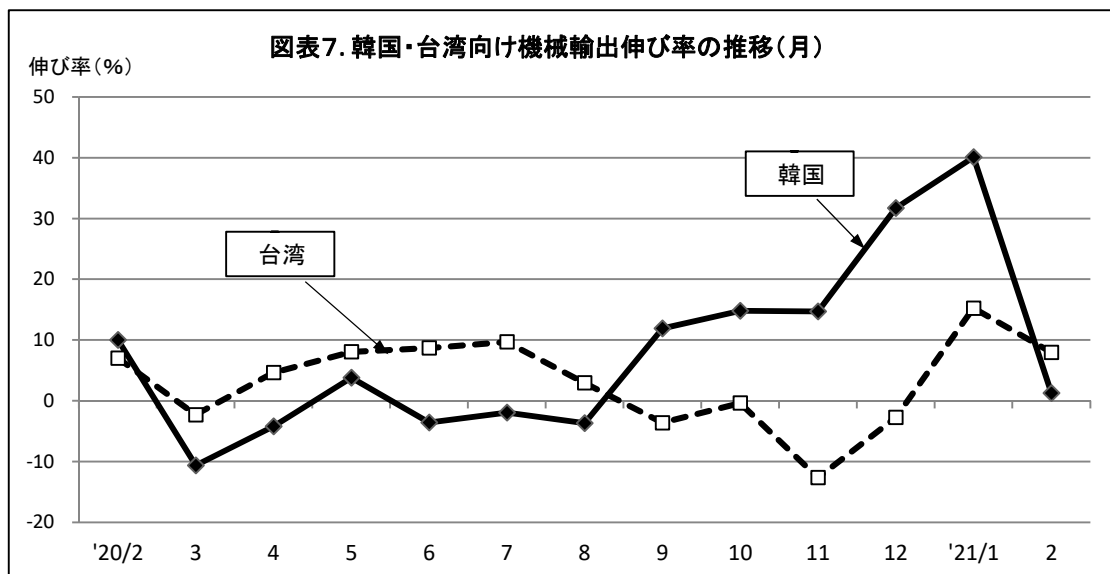


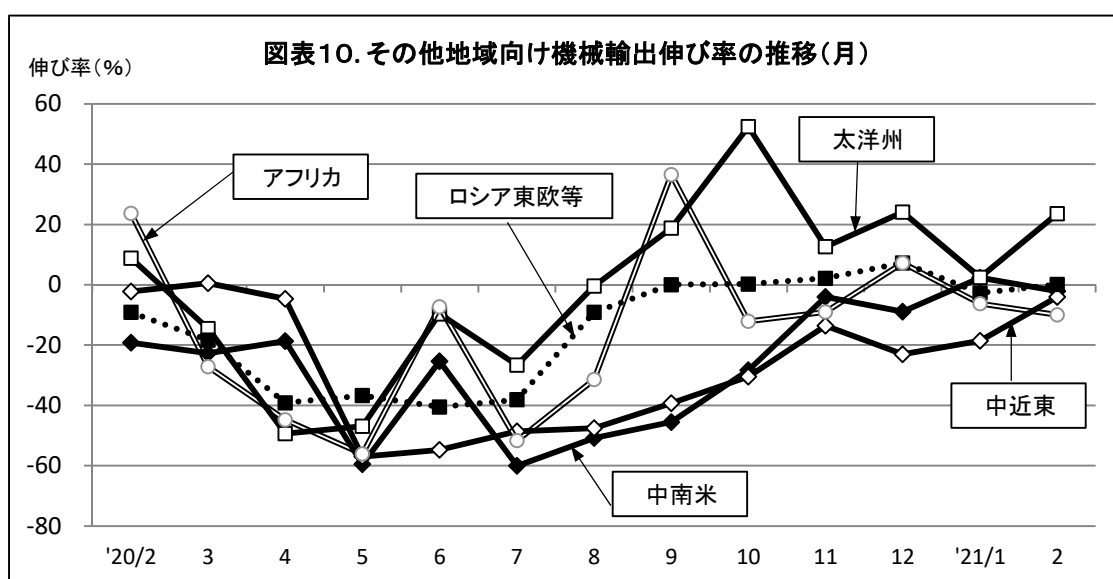
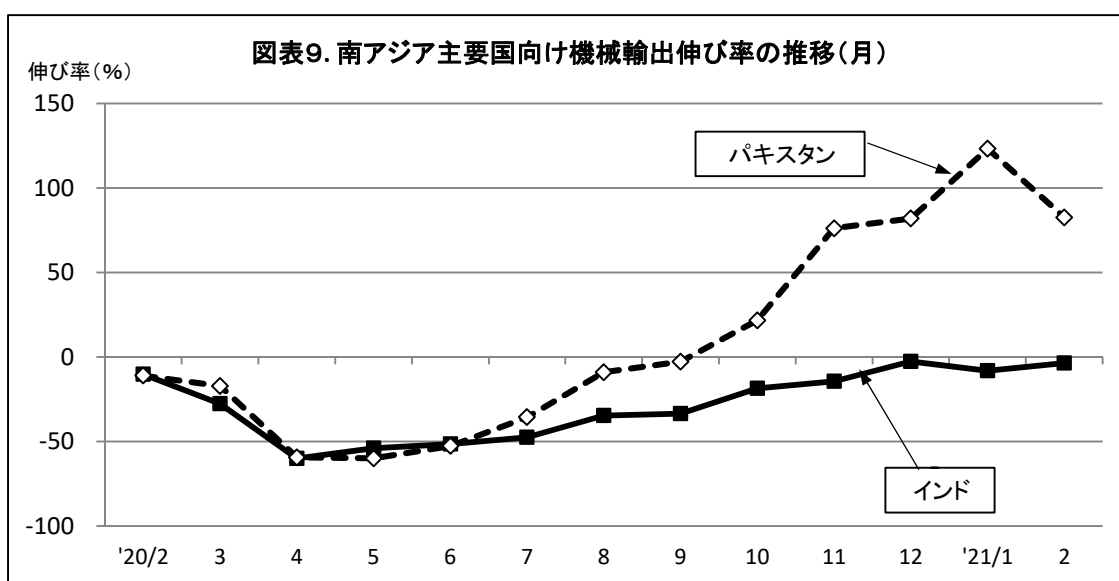
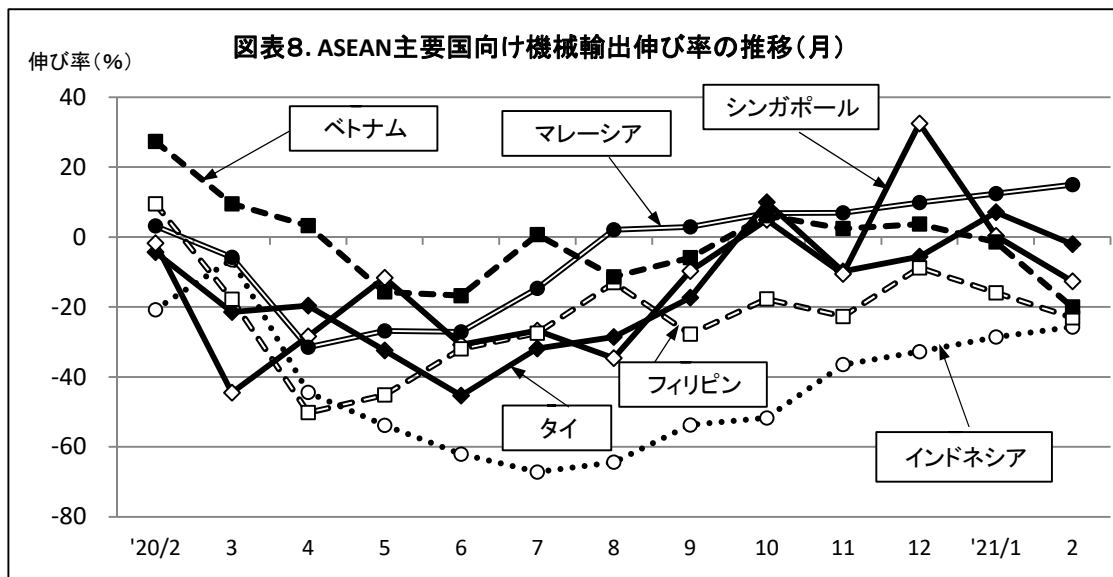
図表6. 韓国・台湾/ASEAN・南アジア/その他地域向け機械輸出の推移(月別)

(単位: 億円, %)

	2020/11		2020/12		2021/1		2021/2	
国名	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
韓国	1,807	14.7	2,256	31.7	2,061	40.1	1,902	1.3
台湾	2,224	▲ 12.6	2,494	▲ 2.7	2,207	15.2	2,368	8.0
ASEAN・南アジア								
タイ	1,476	▲ 9.8	1,519	▲ 5.6	1,434	7.2	1,487	▲ 2.0
シンガポール	851	▲ 10.6	1,009	32.5	798	0.3	774	▲ 12.7
インドネシア	425	▲ 36.5	449	▲ 32.8	419	▲ 28.6	459	▲ 25.7
マレーシア	688	7.0	702	9.9	620	12.4	736	15.0
フィリピン	510	▲ 22.7	510	▲ 8.8	459	▲ 15.9	482	▲ 23.0
ベトナム	841	2.4	851	3.7	610	▲ 1.4	651	▲ 20.0
インド	363	▲ 14.5	458	▲ 2.8	391	▲ 8.2	479	▲ 3.7
パキスタン	94	76.1	133	81.9	97	123.1	120	82.6
その他地域								
中南米	1,587	▲ 4.1	1,635	▲ 8.9	1,805	2.4	1,869	▲ 2.1
中近東	1,521	▲ 13.6	1,482	▲ 23.0	1,146	▲ 18.5	1,505	▲ 4.0
大洋州	1,240	12.7	1,190	24.1	1,160	2.4	1,416	23.5
ロシア東欧等	980	2.2	1,112	7.3	981	▲ 2.8	1,186	0.1
アフリカ	546	▲ 9.0	701	7.2	583	▲ 6.3	664	▲ 10.0

は、2ヶ月連続で前年同月比増加(10%以上)





(4)業種別動向～21 業種中 10 業種が前年同月比で増加、そのうち鉄道車両のみが二桁の増加～

- 1) 業種別では、産業機械(1.7%増)をはじめ、10 業種が前年同月比で増加し(1 月は 14 業種が増加)、そのうち鉄道車両(36.2%増)のみが二桁の増加であった。機械全体では 5.6%の減少となった。
- 2) 前年同月比で減少した 11 業種のうち、二桁の減少となったのは、自動車(10.1%減)、船舶(22.9%減)等 5 業種となり(1 月は 4 業種)、一桁以下の減少にとどまったのは、電子デバイス(1.7%減)、軽機械(3.0%減)、光学機械(2.8%減)等 6 業種であった。

図表 11 上位21業種の輸出額の動き

(単位:億円、%)

2020/12				2021/1				2021/2			
業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア
自動車	14,175	▲ 2.6	33.4	自動車	11,650	▲ 5.0	32.7	自動車	12,872	▲ 10.1	33.9
産業機械	8,318	▲ 0.03	19.6	産業機械	6,789	20.53	19.1	産業機械	7,281	1.7	19.2
電子デバイス	3,659	5.1	8.6	電子デバイス	3,339	11.3	9.4	電子デバイス	3,203	▲ 1.7	8.4
軽電気機械	2,818	11.3	6.6	軽電気機械	2,348	17.4	6.6	軽電気機械	2,460	1.4	6.5
重電気機械	2,362	8.8	5.6	重電気機械	1,936	19.5	5.4	重電気機械	1,999	2.2	5.3
軽機械	1,744	1.8	4.1	軽機械	1,427	8.9	4.0	軽機械	1,533	▲ 3.0	4.0
民生用電子機械	1,570	6.7	3.7	船舶	1,329	▲ 23.6	3.7	民生用電子機械	1,373	1.3	3.6
光学機械	1,233	▲ 8.3	2.9	民生用電子機械	1,299	13.3	3.6	船舶	1,263	▲ 22.9	3.3
船舶	1,081	11.5	2.5	光学機械	1,012	9.0	2.8	建設機械	1,131	6.4	3.0
建設機械	1,081	25.6	2.5	建設機械	948	20.4	2.7	光学機械	991	▲ 2.8	2.6
医療機械	613	4.4	1.4	工作機械	470	9.1	1.3	工作機械	541	▲ 5.2	1.4
工作機械	561	▲ 14.4	1.3	医療機械	459	18.7	1.3	医療機械	492	▲ 4.9	1.3
陸用内燃機関	473	19.2	1.1	陸用内燃機関	356	▲ 1.3	1.0	陸用内燃機関	435	9.0	1.1
通信機械	430	▲ 8.3	1.0	通信機械	353	▲ 5.6	1.0	通信機械	374	▲ 13.1	1.0
電子計算機	418	▲ 3.8	1.0	電子計算機	353	7.6	1.0	ベアリング	371	6.2	1.0
ベアリング	397	3.7	0.9	ベアリング	318	1.5	0.9	電子計算機	352	0.3	0.9
航空機部品	367	▲ 47.8	0.9	航空機部品	308	▲ 54.0	0.9	航空機部品	301	▲ 61.0	0.8
農業機械	217	8.3	0.5	農業機械	182	27.9	0.5	農業機械	209	▲ 6.6	0.6
繊維機械	160	▲ 9.8	0.4	繊維機械	117	▲ 16.8	0.3	繊維機械	177	0.2	0.5
産業車両	95	12.7	0.2	産業車両	89	3.4	0.2	産業車両	101	▲ 10.7	0.3
鉄道車両	74	123.9	0.2	鉄道車両	24	▲ 53.9	0.1	鉄道車両	37	36.2	0.1
21業種合計	41,847		98.6	21業種合計	35,106		98.6	21業種合計	37,497		98.8

は2ヶ月以上連続で10%以上増加。・産業機械:半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン
・民生用電子機械:デジカメ、TV、部品・電子計算機:パソコン、HDD・プリンター等部品・軽機械:試験・検査機、理化学用機器
・軽電気機械:白物家電、電子計測器、配電機器、電池・光学機械:その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品
・通信機械:通信機械部分品、受信変換・その他送受信機器

(5)機種別動向～電動機、産業用ロボット等が大幅増加、航空機部品等が大幅減少～

- 1) 10%以上の伸び率を示した機種は、①北米、中国、EU向け**電動機**(25.0%増)、②中国、北米向け**産業用ロボット**(16.6%増)、③その他地域向け**貨物自動車**(14.5%増)、④ASEAN・南アジア向け**原動力機械**(12.0%増)、⑤中国、韓国・台湾向け**半導体製造装置**(11.7%増)、⑥北米、中国向け**電池**(11.3%増)の 6 機種であった。
- 2) 一方、最も落ち込み幅が大きいのが、航空機部品(61.0%減)、発電機(35.8%減)、金属加工機械(31.1%減)等であった。

図表 12. 伸び率上位機種(月50億円以上、前年比伸び率10%以上、10機種以内)

(単位:億円、%)

2020/12			2021/1			2021/2		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
鉄道車両	74	123.8	半導体製造装置	2,351	50.4	電動機	242	25.0
産業用ロボット	183	29.9	産業用ロボット	186	42.4	産業用ロボット	193	16.6
建設機械	1,081	25.6	電動機	210	34.9	貨物自動車	738	14.5
写真機の部分品・附属品	96	23.6	通信機械部分品	139	33.2	原動力機械	395	12.0
その他の重電気機器・部分品	539	21.6	電気・電子計測器	455	30.3	半導体製造装置	2,399	11.7
電気・電子計測器	556	20.5	農業機械	182	27.9	電池	576	11.3
陸用内燃機関	473	19.2	その他の配電制御装置	852	24.8	機種合計	4,543	*12.0%
電動機	251	17.2	写真機の部分品・附属品	77	23.6			
貨物自動車	709	16.7	コンデンサー等部分品	878	22.0			
電池	612	14.1	白物家電	283	21.6			
機種合計	4,574	* 10.8%	機種合計	5,613	* 15.8%			

は、2ヶ月連続で上位機種 * 機種合計の%は輸出額に占める割合
通信機械部分品:ゲートウェイ、リピーター等 受信変換・その他送受信機器:ルーター、LANスイッチ等ネットワーク関連機器

図表13. 減少率上位機種(月10億円以上、10%減以上、10機種以内) (単位: 億円、%)

2020/12			2021/1			2021/2		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
航空機部品	367	▲ 47.8	航空機部品	308	▲ 54.0	航空機部品	301	▲ 61.0
発電機	41	▲ 43.2	鉄道車両	24	▲ 53.9	発電機	40	▲ 35.8
原動力機械	310	▲ 37.0	船舶	1,329	▲ 23.6	金属加工機械	161	▲ 31.1
金属加工機械	212	▲ 35.5	繊維機械	117	▲ 16.8	船舶	1,263	▲ 22.9
時計	75	▲ 19.8	原動力機械	241	▲ 15.7	磁気カード・ディスク等	95	▲ 19.7
工作機械	561	▲ 14.4	受信変換その他送受信機器	78	▲ 14.3	時計	61	▲ 15.3
受信変換その他送受信機器	99	▲ 12.0	発電機	33	▲ 11.2	乗用車	7,611	▲ 14.1
その他の光学機器	1,049	▲ 11.7	機種合計	2,130	* 6.0%	試験・検査機	483	▲ 10.9
機種合計	2,714	* 6.4%				産業車両	101	▲ 10.7
						機種合計	10,116	* 26.6%

は、2ヶ月連続で減少率上位10位内 * 機種合計の%は輸出額に占める割合

(6) 機械輸入動向～上位 12 機種のうち電子計算機をはじめ 11 機種が前年同月比で増加～

- 2021 年 2 月の機械輸入伸び率は 26.1%増と 2ヶ月連続で対前年同月比増加した。上位 12 機種のうち電子計算機(44.7%増)、電子デバイス(4.8%増)、携帯電話(92.2%増)等 11 機種が前年同月に比べて増加し(2020 年 1 月は 8 機種が前年同月比で増加)、そのうち電子計算機、携帯電話、自動車部品(33.4%増)等 9 機種が二桁以上の増加であった。減少したのは、航空機・部品等(41.0%減)の 1 機種のみであった。
- なお、輸入額が輸出額を上回っている機種は金額順に電子計算機、携帯電話、医療機械、受信変換その他送受信機器、白物家電、航空機・部品等、配電機器、TV、時計、通信機械部分品、鉄道車両の 11 機種となっている。
- 地域別機械輸入額は、金額順に全体の 42%を占める中国(2 倍)、ASEAN・南アジア(3.2%増)、EU (15.8%増)、韓国・台湾(1.6%増)、北米(21.7%減)、その他地域(0.2%減)であった。

図表14. 機械輸入額上位12機種

(単位: 億円、%)

2020/12				2021/1				2021/2			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子計算機	2,234	7.5	10.6	電子計算機	2,659	20.8	12.1	電子計算機	2,021	44.7	10.7
電子デバイス	2,061	▲ 6.2	9.8	携帯電話	2,508	88.2	11.4	電子デバイス	2,013	4.8	10.7
携帯電話	1,755	11.2	8.3	電子デバイス	2,304	8.6	10.5	携帯電話	1,312	92.2	7.0
乗用車	1,362	6.5	6.5	乗用車	1,434	37.4	6.5	自動車部品	1,015	33.4	5.4
航空機・部品等	992	▲ 47.7	4.7	自動車部品	969	▲ 14.9	4.4	乗用車	786	13.4	4.2
自動車部品	913	▲ 7.3	4.3	航空機・部品等	779	4.3	3.6	医療機械	719	8.7	3.8
受信変換その他送受信	771	14.6	3.7	受信変換その他送受信	772	3.5	3.5	受信変換その他送受信	679	38.3	3.6
白物家電	749	8.9	3.5	白物家電	753	▲ 1.5	3.4	白物家電	676	70.1	3.6
医療機械	658	▲ 3.7	3.1	医療機械	655	0.7	3.0	航空機・部品等	601	▲ 41.0	3.2
配電機器	603	4.2	2.9	配電機器	615	▲ 2.7	2.8	配電機器	596	29.4	3.2
半導体製造装置	492	174.3	2.3	コンデンサ等部分品	437	7.5	2.0	その他の配電制御装置	356	26.1	1.9
コンデンサ等部分品	418	▲ 3.1	2.0	その他の配電制御装置	378	▲ 6.0	1.7	コンデンサ等部分品	346	28.4	1.8
12機種合計	13,008		61.6	12機種合計	14,263		65.0	12機種合計	11,120		59.0

は対前年比が2ヶ月連続で10%以上増加。

・受信変換その他送受信機器: ネットワーク関連機器 ・その他の配電制御装置: スイッチ、配電盤、制御盤等